

## 第4回原子力災害対策等関係国赤十字社会議

2015年9月7日-11日（ベルリン）

アンリ・デュナン会議ホール

ドイツ赤十字社本社（ベルリン）

### 会議の目的：

1. これまで原子力・放射線であった「関係国会議」取扱い範囲の拡大（化学的・生物的脅威を含む）(CBRN)
2. 連盟ガイドライン実施に関する最終確認
3. 対応能力調査結果のレビュー
4. CBRN 緊急事態における保健関連トピックスへの注力
5. CBRN 緊急事態における法的側面／IDRL（国際災害対応法）
6. 各国赤十字社による経験の共有

1 日目：イントロダクション及びガイドライン（問題点について）

2015 年 9 月 7 日	プログラム	ファシリテーター／演者
12:30 - 14:00	受付け・昼食	ドイツ赤十字社本社
14:00 - 14:10	開会セッション／挨拶	IFRC* ドイツ赤十字社
14:10 - 14:40	基調講演	Christoph Johnen (ドイツ赤十字社)
14:40 - 15:40	「福島からベルリンへ」 -成果とその後の進捗-	Martin Krottmayr (IFRC)
15:40 - 16:00	休憩	-
16:00 - 17:30	連盟ガイドライン -構成、内容および実行について-	Armond Mascelli (アメリカ赤十字社) Ayumi Kakuda (日本赤十字社) Martin Krottmayr (IFRC)
18:00 -	ウェルカム・ディナー	

\* International Federation of Red Cross and Red Crescent Societies（国際赤十字・赤新月社連盟）

2日目：ツール（問題への取り組み方について）

2015年9月8日	プログラム	ファシリテーター／演者
09:00 - 09:15	1日目のまとめ	
09:15 - 09:45	対応能力調査結果	Madeleine Barbru (IFRC)
09:45 - 10:15	法的側面	Paulo Cavaleri (IFRC)
10:15 - 10:45	休憩	
10:45 - 12:15	<p><u>今後について</u></p> 利用可能なツール トレーニング／能力構築	Giorgio Salimei (イタリア赤十字社) Martin Krottmayr (IFRC)
12:15 - 13:00	昼食	
13:00 - 13:45	Schönefeld へ移動	
13:45 - 18:00 頃	ドイツ赤十字社によるデモンストラ レーション <ul style="list-style-type: none"> <li>• ロジスティクス・センター</li> <li>• ETU／エボラ出血熱対応のための                              の訓練</li> <li>• Dekon V Unit（除染ユニット）</li> </ul>	Peter Ossowski Mario Di Gennaro Timur Flissikowski

3 日目：各社による経験共有

2015 年 9 月 9 日	プログラム	ファシリテーター／演者
09:00 - 09:15	2 日目のまとめ	
09:15 - 10:15	ベストプラクティス／ 各社の経験共有  CBRN 専門家登録 ICRC の経験共有	Dr. Saeed Elahi (パキスタン赤新月社)  Johnny Nehme (ICRC)
10:15 - 11:00	ドイツ赤十字社のドイツ国内における役割と責任	Frank Jörres (ドイツ赤十字社)
11:00 - 12:00	ドイツにおける国民保護への備え	Susanne Lenerz (ドイツ連邦局・国民保護災害支援室)
12:00 - 13:00	昼食	
13:00 - 14:00	Gesundbrunnen (ベルリン) へ移動	
14:00 - 18:00	冷戦時代における CBRN	Unterwelten e.V.

4 日目 : CBRN 緊急事態における保健問題

2015 年 9 月 10 日	プログラム	ファシリテーター／演者
09:00 - 09:15	3 日目のまとめ	
09:15 - 10:00	CHARP による教訓	Martin Krottmayer (IFRC)
10:00 - 10:30	休憩	
10:30 - 11:30	<u>パネルディスカッション：</u> CBRN 緊急事態における保健問題 -今後の課題-	IFRC ICRC Robert Koch 研究所
11:30 - 12:30	国際的的局面における B-ハザードへの備え及び対応	Panu Saaristo (IFRC)
12:30 - 13:30	昼食	-
13:30 - 14:30	国内的局面における B-ハザード	Julia Sasse (Robert Koch 研究所)
14:30 - 15:30	CBRN 緊急事態におけるこころのケア	Cecilie Dinesen (IFRC PSS Reference Centre)
15:30 - 16:00	休憩	-
16:00 - 16:30	CBRN 緊急事態における医療支援 -ICRC の経験から-	Mauro Dalla Torre (ICRC)
16:30 - 17:00	天津の化学物質爆発(2015 年 8 月)における中国紅十字会の経験	Baktiar Mambetov (IFRC、北京)
17:00 - 17:45	ドイツ連邦議会へ移動	
18:00-	ドイツ連邦議会訪問 公式ディナー	Restaurant Habel

5 日目：まとめ

2015 年 9 月 11 日	プログラム	ファシリテーター／演者
09:00 - 09:15	4 日目のまとめ	
09:15 - 10:00	<p style="text-align: center;"><u>ベストプラクティス</u></p> 各社・ICRC が使用している 装 備・ツールの使用時における注 意事項	Dr. Veer Bhushan (インド赤十字社) Chaim Rafalowski (ダビデの赤盾社) (イスラエルの赤十字) Steve Donnelly ( ICRC) Claudia Fontana (イタリア赤十字社) Satoshi Sugai (日本赤十字社)
11:00 - 11:30	休憩	
11:30 - 12:00	まとめ	
12:00 - 13:00	今後に向けて 閉会の辞	Martin Krottmayer (IFRC) Jörg Haas (ドイツ赤十字社)
13:00 - 14:00	昼食	